

0円で
始め
られる

第2章

手持ちのスマホだけで
チョコットやってみよう!

Androidプログラミング 事始め「Hello World!」

島田 義人 Yoshihito Shimada



スマホ用の無償OS「Android」

● モヤモヤした言葉「Android」とは

最近よく耳にする **Android(アンドロイド)** という言葉は、携帯情報端末向けに開発されたアプリケーション・プログラムを動かす土台(**プラットフォーム**)を意味します。

しかしまたでは、アプリケーション・プログラムを開発するツールのことだったり、作ったアプリケーション・プログラムそのものだったり、これらを動かすOSやハードウェアのことだったりします。

このようにAndroidという言葉はとても抽象度が高いので、本誌では特にOSのことをAndroid OSと呼びます。

● 無償で誰でも使えるオープン・ソース

Google社の呼びかけで、2007年11月に携帯電話事業社や端末メーカー33社によって、携帯電話共通のソ



図1 Android OS搭載機器の例
スマホやタブレットPCだけでなく、一般的な家電製品にも搭載されている

フトウェア基盤の開発・普及を推進する団体OHA (Open Handset Alliance)が設立されました。

OHAでは、Google社が推進する携帯電話端末向けのソフトウェア実行環境「Google Android」を基盤にした端末や関連するソフトウェアの開発とサービスの普及などに取り組んでいます。

Android OSは、ソフトウェアの設計図といえる **ソース・コードが無償で公開されており、誰でもその内容を見たり改良したりできます**。このようなしくみを「**オープン・ソース**」と呼びます。端末メーカーは、Android OSを自由にカスタマイズして自社の端末に組み込んで販売できます。

Android OSは、スマホやタブレットPCだけに搭載されているわけではなく、音楽プレーヤやカメラ、カーナビ、テレビといった家電にも利用されています(図1)。最近では、大手メーカーもAndroid OSを搭載した製品を開発しています。

Androidのプログラミング言語は**Java**であり、開発ツールは**Eclipse**です。いずれも無償で入手でき、利用しているユーザー数も多いです。

Android OSは自由度が高く、数十万種類を超える膨大な数のアプリケーションが存在します。アプリケーションの開発に要するコストが少ないため、今も開発者は急増しています。

● AndroidはiPhoneより開発がしやすい

スマホの2大端末といえばiPhoneとAndroidですが、iPhoneで使われているOS(iOS)とAndroid OS用アプ

表1 iPhone vs Android OS用アプリの開発環境の違い

機種	必要なパソコン	ランニング・コスト	アプリの公開
iPhone	インテル版のiMac (Mac OS X 10.5.3以降)	\$100/年	厳しい審査有り
Android	Windows/Linuxマシン	無料	自由 (初回のみ開発者登録\$25)

● 本3月号の特集と特設記事、そして次号4月号の関連記事の実験製作に使えるソフトウェア類は、本誌ホームページ(<http://toragi.cqpub.co.jp/>)の特設サイト「8ピンDIP ARMエントリ誕生」で公開しています。
〈編集部〉